

## 第6回日中省エネ・環境フォーラム参加報告

全体日程：2011年11月23日（水・祝）－27日（日）

主催機関：日本側；経済産業省、（一財）日中経済協会 中国側；国家発展改革委員会、商務部

分科会：①トップランナー制度、②グリーン建築物、③水処理・汚泥処理、④循環経済  
⑤新エネルギー自動車、⑥石炭・火力発電、⑦長期貿易（LT）

### 1. グリーン建築物分科会（地方視察）

1) 日程：2011年11月23日（水・祝）－25日（金）

2) 視察地：山東省済南市

3) 参加者：中国側；山東省の才利民副省长、済南市の孫曉剛常務副市长、他

日本側；13名（内、日中建協会員及び関係者6社7名）

河村電器産業（株）／（株）呉建築事務所／積水化学工業（株）

パナソニック電工（株）／（株）LIXIL／日中建築住宅産業協議会



4) 日中（済南）建築省エネフォーラムを開催

中国側より、済南市の住宅産業政策や済南市住宅産業化発展中心の住宅産業基地でのCSI住宅の取り組みなどの紹介があった。

日本側からは、新エネルギー・産業技術総合開発機（NEDO）、呉建築事務所、積水化学工業、LIXIL、河村電器産業より、研究開発の動向、工業化、建築の省エネ等についての取組みについて説明を行った。

5) 視察：24日（木）午後と25日（金）の両日、中日住宅産業園や高速鉄道の済南西駅を含む西部開発計画区域、また済南市のグリーン建築に関わる企業、住宅、施設等の現場を視察した。

### 2. グリーン建築物分科会（北京フォーラム）

1) 日程：11月26日（土）8：30～11：30

2) 場所：国家会議中心（北京）

3) 参加者：中国側；国家発展改革委員会省資源環境省エネ減排泄処呂処長、他50名

日本側；経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部国際室小菅室長補佐、他33名（内、日中建協会員及び関係者8社9名）

河村電器産業（株）／（株）呉建築事務所／積水化学工業（株）／ダイキン工業（株）

TOTO（株）／パナソニックエコシステムズ（株）／ミサワホーム（株）／日中建築住宅産業協議会

4) 発表内容：



中国側；国家発展改革委員会エネルギー研究所、住宅都市農村建設部科学技術発展促進中心、清華大学、江蘇省住宅都市農村建設庁が中国におけるグリーン建築の理念、展開と発展の促進、評価ラベリング等について紹介した。

日本側；NEDO、三井不動産、積水化学工業、TOTOの4社がグリーン建築に関する最新の技術や取組み等を紹介した。

### 3. 第6回日中省エネ・環境総合（メイン）フォーラム

1) 日程 : 11月26日（土）15:00~17:30

2) 場所 : 人民大会堂金色大庁

3) 参加者 :

日本側 ; 枝野幸男経済産業大臣、丹羽宇一郎在中国日本国特命全権大使、岡本巖日中経済協会理事長、高原一郎経済産業省資源エネルギー庁長官等 500名

中国側 ; 李克強國務院副総理、張平国家発展改革委員会主任、尤權國務院副秘書長、謝旭人財政部部長、張力軍環境保護部副部長、李金早商務部副部長等 500名



4) 全体会議 : 基調講演

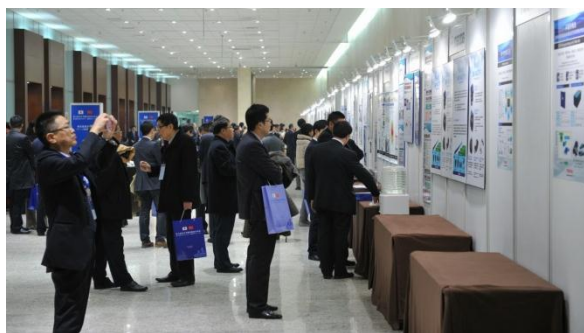
李克強	國務院副総理
枝野幸男	経済産業大臣
張平	国家発展改革委員会主任
張富士夫	日中経済協会会長
李榮燦	商務部部長助理
高原一郎	資源エネルギー庁長官
趙家榮	国家発展改革委員会副秘書長兼資源節約・環境保護司司長



5) 覚書調印式

枝野大臣と張平主任の間で、「日本国経済産業省と中華人民共和国国家発展改革委員会との省エネルギー及び再生可能エネルギーの利用協力の更なる展開に関する覚書」が調印された。その他、スマートコミュニティ、廃棄物リサイクル、水処理等に関するものなど 51 件の協力プロジェクトが調印された。

### 4. パネル展示



各分科会のフォーラム会場では、日本の最新の省エネ・環境技術について 17 社がパネルを展示した。

グリーン建築物分科会は、中国でのグリーン建築に対する需要の高まりを受け、今回初めて開催された。今後、住宅や建築分野においては、中国との関係がますます緊密になってくるものと思われる。

報告の詳細は、会報誌「日中建協 NEWS」No. 195 号 12-1 月号を参照下さい。